令和5年度第6回鳳来南部地域協議会 会議録

日時	令和5年8月24日(木) 午後7時00分~午後8時00分
場所	山吉田ふれあいセンター 2階会議室
出席者	委 員19名、事務局6名
傍聴人数	4名

- 1 あいさつ
- 2 事務局説明
- 3 審査(プレゼンテーション)
 - ①山吉田防災士の会
 - ②すすめの学校
- ③新戸かちぐりの会
- 4 審査結果とりまとめ
- 5 その他
 - (1) 第7回地域協議会について
- 6 閉会のあいさつ

鳳来自治振興事務所長

会議内容

開会

1 あいさつ

次 第

- 小林会長あいさつ
- 2 事務局説明

議事に先立ち、議事録署名人として13番の鈴木優子委員と14番の前田祥子委員を指名 した。事務局より、本日の流れと新戸かちぐりの会の追加資料について説明した。

- 3 審査(プレゼンテーション)
 - ①山吉田防災士の会

【質疑応答】

(委員)

まちづくり会議の議題で防災士を取り上げたと聞いた。話題になっているのであれば、1 3名いる防災士全体を対象としなかったのはなぜか。

(団体)

立ち上げまで時間がなかったため、まずは少人数で始めることにした。

せっかくなので、全体でやってほしい。

②すすめの学校

【質疑応答】

(委員)

パワーアシストスーツを活用できるのか確かめるとのことだが、購入する前に試すことは できないのか。

展示会などはあるかもしれないが、時間をとることが難しい。

(委員)

効果がなかった場合に無駄になってしまわないか心配だ。

(団体)

多少でも効果はあると思うので、無駄になることはないと思う。

③新戸かちぐりの会

【質疑応答】

(委員)

新戸地内の国道沿いにある耕作放棄地の管理もやってほしい。

(団体)

所有者がいるため難しい所だが、会としても考えていきたい。

(委員)

住んでみたいと思わせるためには環境整備が大事なので頑張ってほしい。

保険料の予算が少ないと感じるがどうか。

(団体)

以前大規模に作業した時には保険に入ったが、今回はそこまで考えていなかった。状況を 見て必要であれば加入も検討する。

(委員)

すすめの学校と同じで、高齢化により道具に頼らないと体がついてこなくなっている。購入したものを活用して頑張ってほしい。

(団体)

機会があればパワーアシストスーツも試させてほしい。

4 審査結果とりまとめ

全団体基準点以上であったため、全員賛成により全団体採択となった。 採点票に意見の記入がなかったため、交付決定時に付する条件はなし

5 その他

(1) 第7回地域協議会について

令和5年9月7日(木)19時30分より山吉田ふれあいセンターで行う事を確認。 鈴木事務所長のあいさつ後、閉会。